

## 2. Kaida村の既存井戸修繕(ナイジェリア)

- 実施団体: Water With Development (WaterWide) (#086)
- 実施地: ナイジェリア Abuja連邦首都区 Kaida村
- プロジェクト予算: 2,371ドル (JWFファンド1,500ドル、団体871ドル)
- 受益者数: 2,300人 (男性500人、女性800人、子ども1,000人)
- 実施地の水問題:

Kaida村は他の農村部と同様に水と衛生、健康、教育などの面が未開発である。村にある井戸は動いていないため、住民たちは700メートル離れた池まで水を汲みに行っている。女性たちは早起きして池に集まるが、池の水は十分でないため数時間待つ必要がある。子どもたちは水汲みのために学校から帰る必要がある。



既存井戸の調査



現在の水源

- 主な活動内容: 初回ミーティング、既存井戸3基の修繕、水と衛生とCOVID-19に関する啓発活動2回、井戸の利用に関するトレーニング、維持管理に関するトレーニング、モニタリングチームの組成、水質検査等
- 特長(持続性): モニタリングチームが利用者から毎月の使用料を徴収し管理する。
- 団体: 2019年設立。主に開発の手が届きづらい農村部の水と衛生に関する問題解決に取り組む。

# JWFファンド2021 完了報告 概要

## 2. Kaida村の既存井戸修繕 (ナイジェリア)

### 実施中の様子

